



## “備えの資産”としての ヘルスケア株への分散投資

### ポイント



1. 足元の米国株式市場の値動きについて
2. 過去30年の米国株式市場の変遷
3. ITセクターとヘルスケアセクターの分散投資
4. 足元の米ヘルスケアセクターの投資環境

## 1. 足元の米国株式市場の値動きについて

2021年の米国株式市場は、右上図のように値動きの大きい展開となっています。

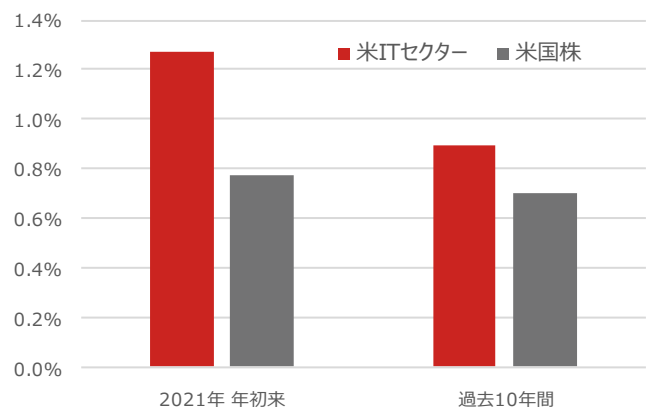
相対的に値動きが大きいのがIT（情報技術）セクターを始めとするテクノロジー株です。右下図は、2021年年初来および過去10年間の米ITセクターと米国株の日次騰落率の平均を比較したものです。もともと米ITセクターの値動きは大きい傾向にありますが、足元、米ITセクターの値動きの大きさが顕著になっています。

2020年は、新型コロナウイルス（以下、コロナ）感染拡大を受け生活のオンライン化が進んだこと、「超低金利」という成長期待銘柄には追い風の環境であったことなどを背景に、多くのテクノロジー株が上昇しました。しかし、2021年に入りワクチンの供給などを背景に、経済の正常化が意識され出し、米長期金利の上昇傾向が強まったことから、テクノロジー株の値動きが大きくなっています。2019年、2020年とテクノロジー株は株式市場を主導する形で上昇してきたこともあり、足元の値動きに市場の関心が集まっています。

### 年初来の米国株の推移



### 米国株と米ITセクターの日次騰落率平均の比較



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 2. 過去30年の米国株式市場の変遷

下表は、より中長期の視点で、過去30年間余りの米国のセクター別騰落率、上位・下位それぞれ3セクターを示したものです。

赤で記載したITセクターの動向を見ますと、近年は好調なもの、ITバブル以降の2000年代は株価が冴えない場面も目立ちました。また、下表でユニークな点の1つは、3年連続で年間騰落率1位になったセクターはない、という点です。これはあくまでも過去のジンクスでしかありませんが、物色は入れ替わるもの、というのも事実です。テクノロジー企業の多くは、著しい技術革新のもと今後も業績の拡大が期待できる投資対象と見ています。しかし一方で、特定の資産に依存せず、様々な資産に分散投資を行なうことが、安定した資産運用には重要と考えます。次頁では、ITセクターと他セクターの分散投資のアイデアの一例を紹介したいと思います。

### 1990年以降の米国セクター別年間騰落率 上位下位3セクターの推移

	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年
1	ヘルスケア	ヘルスケア	金融	IT	IT	ヘルスケア	IT	金融
2	生活必需品	金融	一般消費財	資本財	ヘルスケア	金融	金融	ヘルスケア
3	IT	生活必需品	通信	エネルギー	生活必需品	通信	生活必需品	通信
8	一般消費財	通信	IT	金融	通信	エネルギー	一般消費財	エネルギー
9	通信	IT	エネルギー	生活必需品	一般消費財	一般消費財	公益	公益
10	金融	エネルギー	ヘルスケア	ヘルスケア	公益	素材	通信	素材

	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
1	IT	IT	公益	素材	生活必需品	IT	エネルギー	エネルギー
2	通信	素材	ヘルスケア	一般消費財	素材	素材	公益	公益
3	ヘルスケア	一般消費財	金融	資本財	エネルギー	一般消費財	通信	金融
8	資本財	公益	一般消費財	通信	公益	ヘルスケア	生活必需品	IT
9	エネルギー	ヘルスケア	通信	IT	通信	生活必需品	IT	通信
10	素材	生活必需品	IT	公益	IT	通信	ヘルスケア	一般消費財

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
1	通信	エネルギー	生活必需品	IT	一般消費財	公益	金融	一般消費財
2	エネルギー	素材	ヘルスケア	素材	資本財	生活必需品	一般消費財	ヘルスケア
3	公益	公益	公益	一般消費財	素材	ヘルスケア	通信	資本財
8	資本財	ヘルスケア	IT	エネルギー	IT	資本財	生活必需品	エネルギー
9	IT	一般消費財	素材	公益	公益	素材	エネルギー	公益
10	ヘルスケア	金融	金融	通信	ヘルスケア	金融	公益	通信

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
1	公益	一般消費財	エネルギー	IT	ヘルスケア	IT	IT
2	ヘルスケア	ヘルスケア	通信	素材	公益	通信	一般消費財
3	IT	生活必需品	金融	一般消費財	一般消費財	金融	通信
8	素材	公益	一般消費財	公益	資本財	素材	公益
9	通信	素材	生活必需品	エネルギー	素材	ヘルスケア	金融
10	エネルギー	エネルギー	ヘルスケア	通信	エネルギー	エネルギー	エネルギー

期間：1989年末～2020年末、年次

S&P500セクター別株価指数をもとに、GICS11セクターのうち、十分な期間のない不動産を除く10セクターで分析  
(出所) プルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 3. ITセクターとヘルスケアセクターの分散投資

#### ヘルスケアは過去、安定的に高いリターン

過去30年間余りを振り返りますと、最もリターンが良かったのはITセクターでした。ただ右上図のようにITセクターはリスクも大きく、いわばハイリスク・ハイリターンの傾向を有する資産と言えます。

同期間、ITセクターに次ぐリターンをあげたのがヘルスケアセクターでした。一般にヘルスケア株はディフェンシブ株の1つとされますが、実際は、相対的に低いリスク水準で高いリターンを獲得してきたことが分かります（右上図参照）。同期間のシャープ・レシオは0.77と米国株の0.70を上回る水準です（無リスク利子率を0として計算。同指標に関しては5ページを参照ください。）。また、ヘルスケアセクターの特徴の1つが、株式全体が下落する局面での底堅さです。2ページの表（ヘルスケアセクターを青で記載）で過去を振り返りますと、2000年のITバブル崩壊、2008年のリーマンショック、2011年の欧州債務危機など主要な下落局面でヘルスケアセクターは相対的に堅調なパフォーマンスとなりました。

ヘルスケアセクターを支えるのは、健康的な生活を求める人々の医療需要です。この飽くなき医療需要のもとヘルスケアセクターは安定的なリターンとなりました。

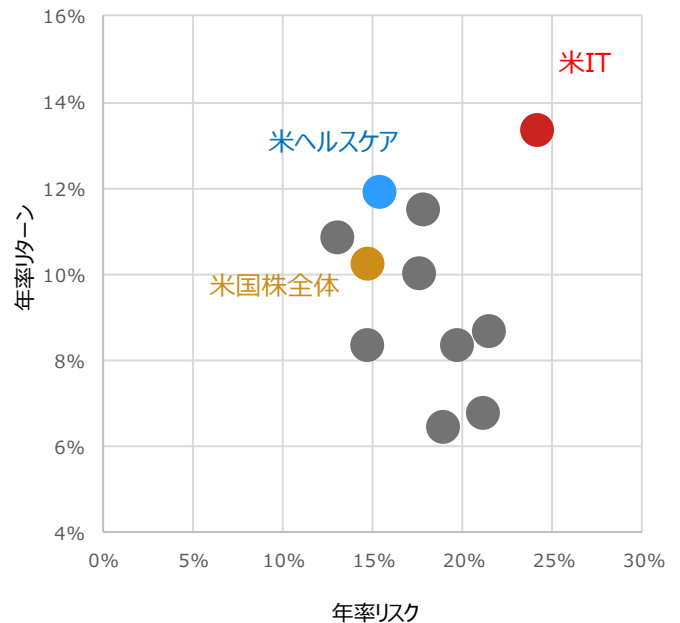
#### ITセクターとヘルスケアセクターへの分散投資

足元のように値動きの大きいITセクターと、ディフェンシブ性を有するヘルスケアセクターは相関が低く（1989年末から2020年末までの両セクターの相関係数は0.42）、持ち合わせを行なうことで分散効果が期待できます。ITセクター、ヘルスケアセクター50%ずつの持ち合わせを行なった場合のシャープレシオは0.79と、ヘルスケアセクター（0.77）およびITセクター（0.55）を上回る水準です。

上記は過去の運用実績およびデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

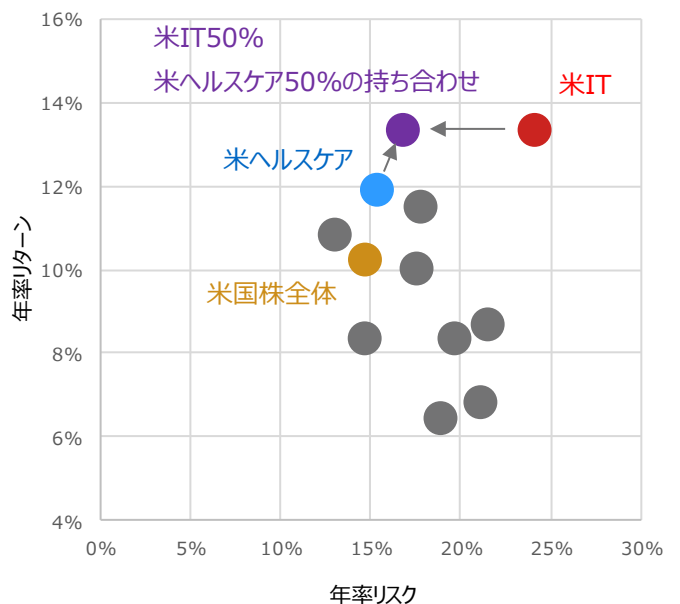
\* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご注意事項】を必ずご覧ください。

米国セクター別 リスク・リターン特性



期間：1989年12月末～2020年12月末  
 リスクは、月間変化率の標準偏差※を年率換算して算出しています。※ 標準偏差とは、平均的な収益率からどの程度値動きが乖離するか値動きの振幅の度合いを示す数値です。  
 米国株全体、米国各セクターについては5ページをご参照ください。  
 S&P500セクター別株価指数をもとに、十分な期間のない不動産を除く10セクターで分析名称のない点は、ITセクター、ヘルスケアセクター、不動産セクター以外の米国セクター（出所）ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

ITセクターとヘルスケアセクターへの持ち合わせ効果



期間：1989年12月末～2020年12月末  
 米国株全体、米国各セクターについては5ページをご参照ください。  
 S&P500セクター別株価指数をもとに、十分な期間のない不動産を除く10セクターで分析名称のない点は、ITセクター、ヘルスケアセクター、不動産セクター以外の米国セクター  
 持ち合わせのシミュレーションにあたっては、毎月末にITセクターおよびヘルスケアセクターが均等ウェイトになるようにリバランスを行なう想定で実施。  
 （出所）ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

## 4. 足元の米ヘルスケアセクターの投資環境

最後に、足元の米ヘルスケアセクターの投資環境に関して、注目点を紹介します。

### ① コロナ禍で際立つ堅調な企業業績

ほとんどの米国企業が2020年10-12月期の業績発表を終えた3月12日時点で、米国主要企業全体が2020年通期で-11.2%の減益となるなか、米ヘルスケアセクターは+10.6%の増益と、セクター別で最も良い業績となりました。コロナ禍において改めて業績の底堅さを見せた格好で、米ヘルスケアセクターは2021年も+13.1%の増益が見込まれています。 ※出所については、以下文章出所①をご参照ください。

### ② コロナ禍でも進むヘルスケア企業の技術革新

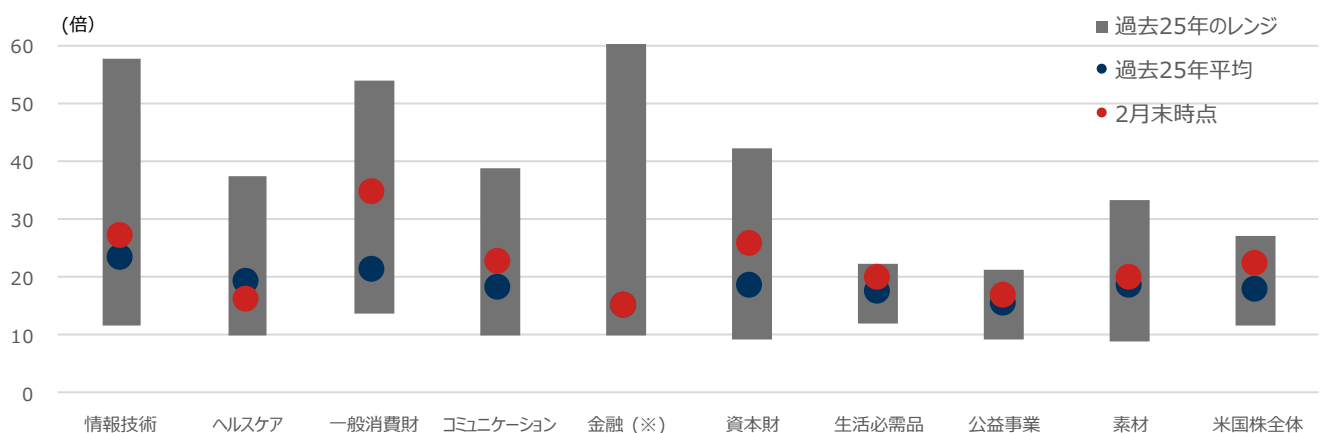
コロナ感染拡大を受け、検査機器や治療薬、ワクチンが相次いで開発され、改めてヘルスケアセクターの技術力に注目が集まりました。一方で、コロナ以外の疾患に対しても新薬、治療法の開発は進んでいます。2020年の米国における新薬承認件数は53件と、過去2番目の水準です。更に今後の成長分野獲得に向けたM&A（企業の合併&買収）も活発で、2020年のM&Aの取引件数は過去最高水準となりました。

※出所については、以下文章出所②、③をご参照ください。

### ③ 歴史的な割安感

2020年3月以降の株価回復を受け、米国株の割高感が意識されています。実際に下図の様に、米国株および、その多くのセクターの現在の予想PER（株価収益率）は、過去25年平均と比べて割高感が意識される水準にあります。一方で米ヘルスケアセクターの株価は、堅調な業績にもかかわらず伸び悩みました。2020年10月までは米大統領選挙の動向を見極める動き、それ以降はワクチン開発を受けた経済正常化への期待感から、より景気動向の影響を受けやすいと見られる業種を選好する動きが、伸び悩みの背景です。米ヘルスケアセクターの足元の予想PERは過去25年平均を下回る水準で割安感の見られる稀有なセクターの1つとなっています。

#### 米国セクター別予想PERの推移



(文章出所) 各種資料を基に野村アセットマネジメント作成

①3月12日付けのファクトシート作成レポートより作成。米国主要企業：S&P500株価指数構成銘柄、米ヘルスケアセクター：S&P500ヘルスケア株価指数構成銘柄

②(新薬開発) 2021年1月付けのFDA作成レポートを基に作成。③(M&A) プルームバグのデータを基に作成。医薬品、バイオテクノロジー、ヘルスケア製品、ヘルスケア・サービス関連銘柄を対象とした、進行中または完了したM&A案件を発表日ベースで集計。

(グラフ出所) プルームバグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

期間：1996年3月～2021年2月の月次データより算出

米国株全体、米国各セクターについては5ページをご参照ください。S&P500セクター別株価指数をもとに、十分な期間のない不動産、エネルギーを除く9セクターで分析

(※) 過去25年における米金融セクターの予想PERの最大値は113.3倍であるが、グラフの都合上、縦軸の最大値は60倍までで表示。青丸(過去25年平均)は赤丸(2月末時点)と重なっています。

上記は過去の運用実績およびデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

<当資料で使用した指数について>

米国株全体：S&P500株価指数（配当込み・米ドルベース）

米国各セクター：S&P500各セクター別株価指数（配当込み・米ドルベース）

<当資料で使用した指標について>

相関係数：銘柄や指数の値動きの連動性を示す指標の1つ。1から-1までの範囲で表され、相関係数が1に近い場合には、一方の上昇率（下落率）が大きくなると、他方の上昇率（下落率）も大きくなる傾向が強く、相関係数が0に近い場合には、双方の騰落率の動きには関連性がないと考えられる。相関係数がマイナス1に近い場合は、一方の上昇率（下落率）が大きくなると他方が下落（上昇）するなど逆の動きをする傾向が強いと考えられる。

シャープレシオ：パフォーマンスを測るための指標のひとつ。（リターン - 無リスク利率）/標準偏差で計算され、数値が大きいほど投資効率が高いことを示す。なお今回は便宜的に無リスク利率を0として計算しています。

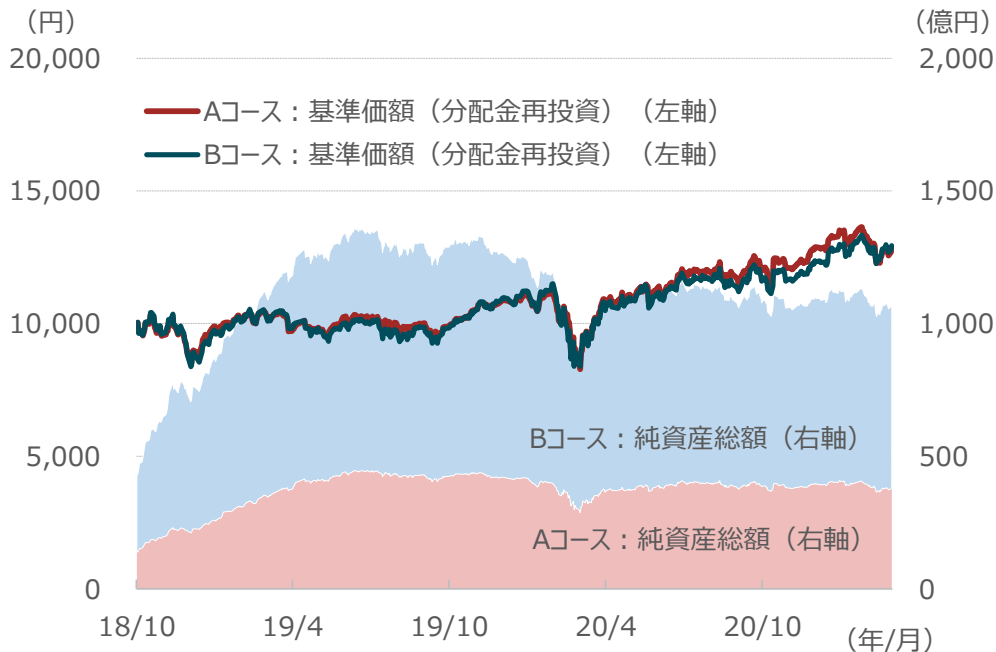
<当資料で使用した指数の著作権等について>

- S&P500株価指数およびS&P500各セクター別株価指数は、スタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標です。

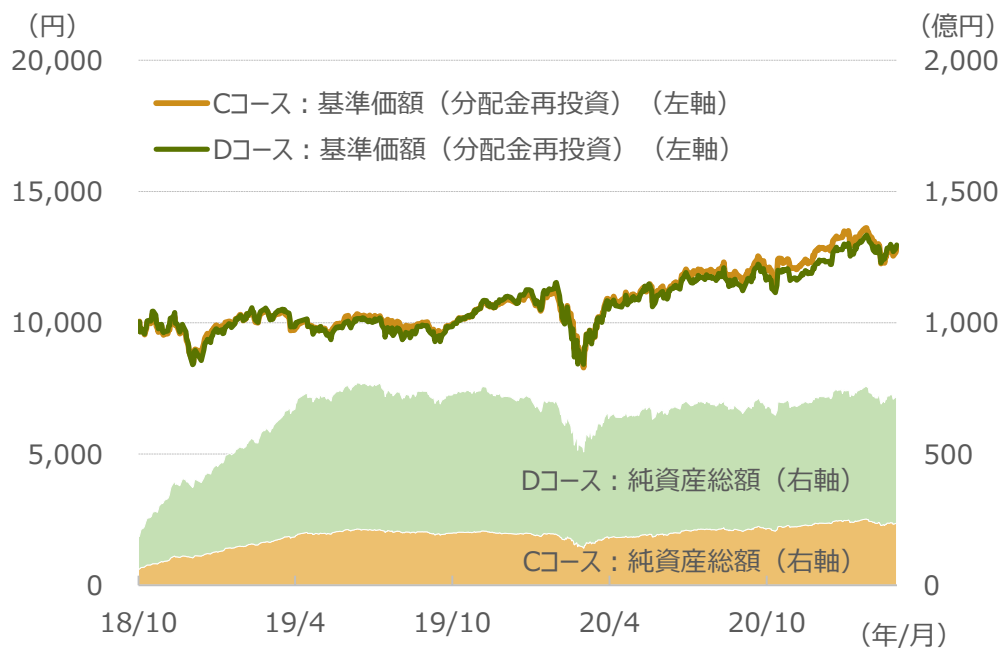
「野村ACI先進医療インパクト投資」

## ファンドの運用状況 期間：2018年10月23日（設定日）～2021年3月23日、日次

### <Aコース/Bコース> 基準価額（分配金再投資）と純資産総額の推移



### <Cコース/Dコース> 基準価額（分配金再投資）と純資産総額の推移



基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したもとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 分配金に関する留意点

● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

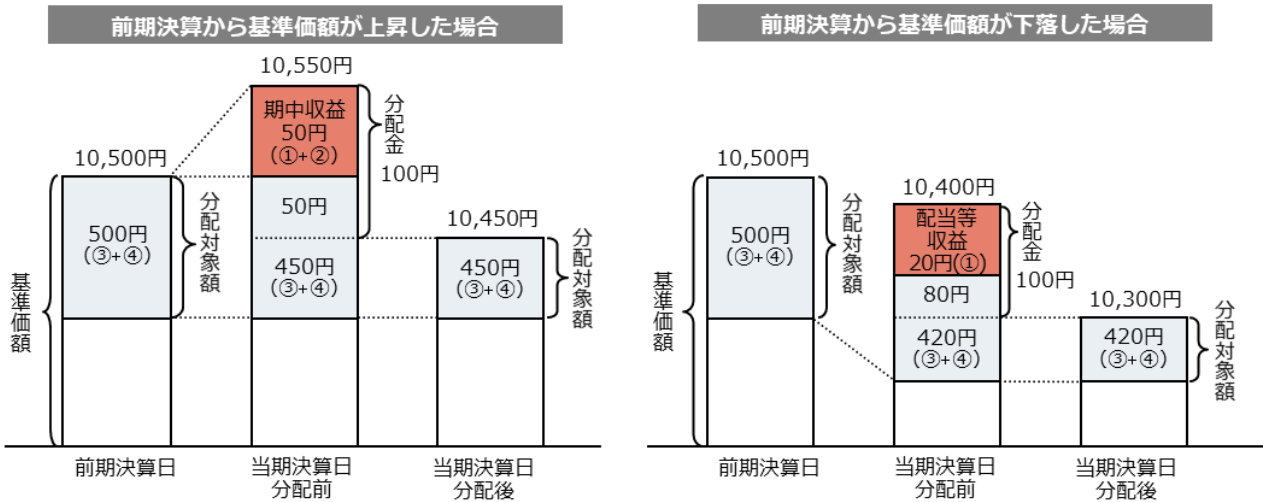


● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※ 分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

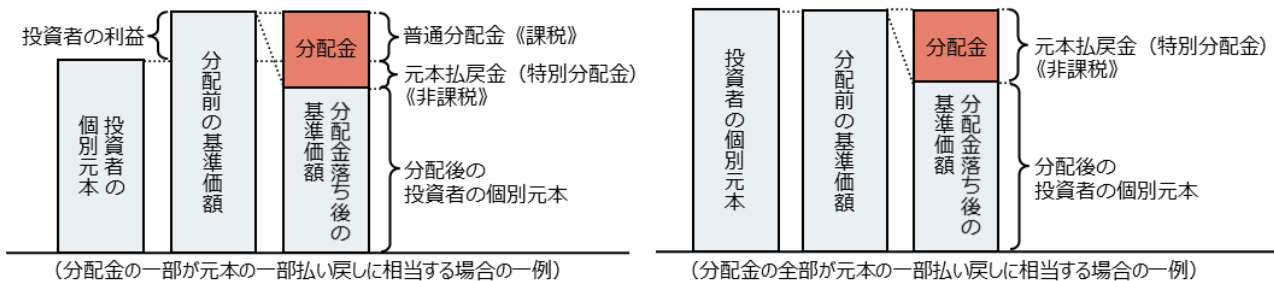
分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



● 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目録見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。)
元本払戻金(特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

◆ 投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

## 「野村ACI先進医療インパクト投資」

## 【ファンドの特色】

- 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業<sup>※1</sup>の株式(DR(預託証券)<sup>※2</sup>を含みます。)を実質的な主要投資対象<sup>※3</sup>とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※2 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※3 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- 野村ACI先進医療インパクト投資は、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- 株式への投資にあたっては、インパクト投資<sup>※1</sup>およびESG<sup>※2</sup>の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

- 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。

- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドは「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

- マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジмент・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

- 分配の方針

## ◆Aコース、Bコース

原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

## ◆Cコース、Dコース

原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり、支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配<sup>(注)</sup>を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

\* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

\* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

\* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

\* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

\* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。



## 「野村ACI先進医療インパクト投資」

## 【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

## 【お申込メモ】

- 信託期間 2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」:年2回の決算時(原則、6月および12月の19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。「Cコース」「Dコース」:年12回の決算時(原則、毎月19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)  
または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間、「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 【当ファンドに係る費用】

(2021年3月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.815%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ◆お申込みは

## 野村証券

商号:野村証券株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
 加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
 一般社団法人金融先物取引業協会/  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

## ◆設定・運用は

## 野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 加入協会:一般社団法人投資信託協会/  
 一般社団法人日本投資顧問業協会/  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時~午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



**【当資料について】**

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

**【お申込みに際してのご留意事項】**

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。